

唐工ニュー人



佐賀県立唐津工業高等学校

〒847-0832 佐賀県唐津市石志字中ノ尾3072番1

TEL 0955-78-1155 FAX 0955-70-3021

<https://www.education.saga.jp/hp/karatsukougyoukoku/>



令和6年
9月2日発行
第334号

「夢中になれることを見つけよう」

保健厚生部主任 力丸 いずみ

今年の夏は、オリンピック・パラリンピック、北部九州総体、甲子園など、スポーツの祭典が目白押しでした。私は趣味でバドミントンをしているため、特にオリンピックでのバドミントン選手の活躍を楽しみにしていたので、混合ダブルスと女子ダブルスの銅メダルはとても嬉しかったです。他にも、バレーやバスケットなど、テレビの前で応援していました。

スポーツをすることや観ることが好きな私ですが、8月4日の西日本新聞に元陸上選手の為末大さんのインタビューが載っており、今回はそれを抜粋したものを皆さんに紹介したいと思います。為末大さんは、2001年など2度の世界選手権の陸上男子400m障害で銅メダルを獲得し、2000年のシドニーから3大会連続でオリンピックに出場している方です。本格的に競技に取り組まれたのは中学時代からで、中3の時100mで日本一になりましたが、体格が身長170cmと小柄で選手として不利だったこともあり、ハードルを跳ぶ技術で勝負できる400m障害に転向したそうです。

『当時は学校が全てで、友達とけんかしたとか、きられたとか、そんなことで頭がいっぱいでした。今考えるとたいしたことないんですが。

勉強だけでなく、面白い、もっと知りたいと思う心を大切に探求してほしい。遊ぶ中でもより面白くするルールや枠組みは、と考えるといい。夢中になれる何かが見つければ人生で幸せが確定したようなもの。ただ、焦らなくていい。やりたいことがある人はみんなのうち1割もいないと思う。いつか人生で出会えると幸運です。

勝ち負けは気になるけど、勝利だけを追うと人間らしさが減る。心は忘れて機械のように練習するほうが勝ちやすい。そんな勝利至上主義ではなく、みずみずしい心を持ち、バランスを保つのが健全なスポーツです。楽しいという思いが最後にあなたを助ける救命ボートになるかもしれない。

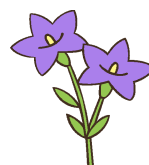
これから想像もしない世界が広がっている。人生は何とかなるから心を開き、自由にやってほしい。先が見えなくても道なき道を行く気構えが大事。とにかくやってみましょう。結果はやってみなければ分かりません。』

私は小3からバドミントンを始め、中学、高校と部活で続け、社会人3年目からまた再開しました。（その割にはそれ程上手くないですが。）今は週3日程練習に行っていますが、練習しているときは仕事や家庭のことを忘れています。日常生活を一旦置いておいて、その試合に集中する、そんな時間を持つことができていることが幸せだと思っています。

皆さんも、スポーツでなくてもいいですが、何か夢中になれるものを見つけて欲しいな、と思っています。

令和6年9月号

9月



10月



行事は変更することがあります。ご了承下さい。

日	曜	時	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	日			1	火	
2	月	特	始業式 ④(1,2年集会/3年LHR)	2	水	
3	火	特c	①～⑤課題テスト⑥授業 唐工祭役員研修会	3	木	中間考査(1日目) SC(PM)
4	水	平	HT ⑥	4	金	中間考査(2日目)
5	木	平		5	土	
6	金	平	HR(1年:唐工祭出し物決め/2年:修学旅行採寸/3年:進路激励会)	6	日	第一種電気工事士(筆記)
7	土			7	月	中間考査(3日目)
8	日			8	火	
9	月	平		9	水	
10	火	平		10	木	振替日(10/19) 国スポ試合会場
11	水	平		11	金	振替日(11/9) 国スポ試合会場
12	木	平	国小テスト③ SC(PM)	12	土	国スポ試合会場
13	金	平	HR(1年:インターシップ報告会/2,3年:唐工祭出し物決め) 基礎製図検定	13	日	国スポ撤回
14	土			14	月	スポーツの日 国スポ撤回
15	日			15	火	文化祭準備期間(～17日, AM授業+PM準備)
16	月		敬老の日,就職試験開始	16	水	HT ⑧
17	火	平		17	木	
18	水	平	月曜授業 体育大会役員研修会 HT ⑦	18	金	HR(体育大会選手決め) 文化祭全体準備 PTAクラス役員会18:00
19	木	B	英小テスト④ SC(PM)	19	土	文化祭
20	金	平	HR(全クラス役員決め, 1,2年:進路アンケート)	20	日	
21	土			21	月	学校生活アンケート(面談週間～10/25)
22	日		秋分の日	22	火	佐賀を学ぶ週間(～11/1, 朝読書) 防災(地震・火災)訓練⑥終了後, 外部講師(7:30～④)
23	月		振替休日	23	水	
24	火	平		24	木	数小テスト④ SC(PM)
25	水	B		25	金	HR(学校生活アンケート(特活))
26	木	平	未来のスペシャリスト説明会	26	土	全国高校生バレーボール競技大会
27	金	平	HR(1,3年:クラス扱い/2年:AED講習) 国スポ(リング搬入)	27	日	第二種電気工事士(筆記)
28	土			28	月	
29	日			29	火	芸術鑑賞(PM)
30	月	平		30	水	国小テスト④ HT ⑨
				31	木	

HT:ヒューマントレーニング SC:スクールカウンセラー来校 キ:機械科 デ:電気科 ド:土木科 ケ:建築科 ⑧:建築科マイスター派遣事業

令和6年9月号

○野球部、ヨット部 壮行会

7月1日(月)、野球部の夏の甲子園を目指しての県予選大会出場、ヨット部の全国インターハイ「全国高等学校総合体育大会ヨット競技」出場を前に壮行会が開かれました。

野球部主将、川寄琉良(機3)さんから「3年生にとっては最後の大会になります。甲子園出場を目指して頑張ります。みなさんの応援を宜しくお願いします。」また、ヨット部部長、手塚一真(電3)さんから「九州大会では4位と不本意な成績でしたがインターハイでは優勝目指して頑張ります。」との力強い決意表明がありました。野球部主将、川寄琉良(機3)さんの選手宣誓のあと、出場する選手達へ山口哲也教頭先生から「選手の皆さんはこれまで九州大会を始め、多くの大会で最後まで持てる力を発揮してくれました。これまでの経験を生かし、更なる飛躍を期待しています。」との激励の言葉がありました。



○1学期クラスマッチ

7月8日(月)に1学期クラスマッチがソフトボールとバレーボールの2種目で実施されました。梅雨本番の時季という事もあり、天候が心配されましたが、この日は晴天に恵まれ、夏空の下、生徒達は汗まみれになりながら、一生懸命にプレーしていました。

結果は以下の通りです。生徒のみなさん、お疲れ様でした。

令和6年度 1学期クラスマッチ結果					【バレーボール競技】	【ソフトボール競技】
競技	順位	1年生	2年生	3年生		
ソフトボール	優勝	機械科	機械科	機械科		
	2位	電気科	土木科	土木科		
バレーボール	優勝	機械科	土木科	機械科		
	2位	土木科	建築科	電気科		

○防犯・交通講話を実施

7月12日(金)、佐賀県警唐津警察署交通課指導係 鼻崎様、佐賀県警唐津警察署生活安全課生活安全係 松本様のお二人をお招きし、交通・防犯講話を実施しました。交通課 鼻崎様から、「自転車乗車時には一時停止と左側通行を遵守して下さい。自転車による過失致傷では、高校生であっても刑事責任・民事責任を迫られる事もあります。また、法律改正により2026年から自転車も交通違反切符の対象となります。交通違反は元より、スマホを見ながらの運転や、ヘッドフォンで音楽を聴きながらの運転も処罰の対象です。」生活安全課 松本様からは、「SNS利用において、良識を欠いた書込、投稿、情報発信は、犯罪やトラブル発生の元となります。軽い気持ちで行った投稿が大変な事態を引き起こし、人生に振り返りのつかない状況になる事を十分に自覚して下さい。一度投稿した情報は警察でも消去する事はできません。また、SNSを使った詐欺犯罪が佐賀県内でも発生しており、多額のお金を騙し取られています。お金の絡む話に安易に乗らないようにして下さい。」とお話になりました。



令和6年9月号

○暴力団排除教育講演会

7月16日(火)、佐賀県警察本部刑事部組織犯罪対策課暴力団排除アドバイザー、原野圭典様、捜査技能伝承官、古賀祐治様をお招きして暴力団排除教育講演会を実施しました。

講話では、暴力団の定義、暴力団の歴史的成り立ちや、活動内容や非合法活動による収益の方法など具体的な事件、事例に基づいて分かりやすくお話いただきました。また、「暴力団は私たちの身近に存在し、私たちを狙っています。特に、暴走族、無職少年など、反社会的で規範意識の薄い青少年に的をしぼり、甘い言葉で巧みに誘ってきます。一度、暴力団組織に入ると、命令には絶対服従で抜け出せなくなります。ヤクザに対して憧れを持つ人もいますが、それは大きな間違いです。皆さんは暴力団に対する正しい知識を持ち常に警戒心を持って日常生活を送りましょう。万が一、暴力団に関わる事があれば、すぐに保護者、警察、学校に相談して下さい。暴力団排除は警察だけの力ではうまくいきません。社会が一丸となって取り組む必要があります。」とお話を頂きました。



○薬物乱用防止講演会

7月17日(水)、佐賀県立盲学校教諭 牟田征二先生を講師にお迎えし、薬物乱用防止講演会を実施しました。この講演会は、青少年への薬物乱用防止教育を充実させ、薬物乱用防止意識の醸成の推進を図る事を目的としています。講演では、牟田先生ご自身の少年期からの生い立ちや、非行とシンナー常習により、取り返しのつかない失明という大きな障害を追ってしまったこと、失明後、障害を受け入れて将来の目標を持つに至るまでの心の葛藤などをお話になりました。また、シンナー吸引時の心身の状態など、経験者の視点で詳しく話していただきました。最後に「シンナー、麻薬などの薬物は依存性が高く、自身の力だけで止める事が非常に難しく、大切な人生を台無しにしてしまいます。皆さんは、これらの危険性をしっかり認識し、絶対に手を出さないようにしてください。そしてみなさんの夢実現に向けて頑張ってください。」と話されました。最後に片岡愛斗さん(土3)が生徒を代表して「本日は猛暑の中、貴重な講演をいただき、ありがとうございました。本日の講演会を通じて牟田先生の体験談から改めて薬物の怖さや依存性を実感しました。今回学んだことを活かして、興味本位や落ち込むこと、むしゃくしゃすることがあっても絶対に薬物には手を出さないようにしたいと思います。そして自分も周囲の人も大切にしていきたいと思います。」と謝辞を述べました。



○1学期終業式

7月19日(金)、令和6年度 第1学期終業式が行われました。夏休みを迎えるに当たり、東福昌勝学校長より、『今年度は北部九州総体が開催され、本校からもヨット部がインターハイに参加します。また、文化部でも HONDA エコマイレージチャレンジ九州大会、ロボット競技大会、マイコンカーラリー大会にも参加します。是非、全国大会目指して頑張ってください。今年度は国スポが佐賀県で開催されます。補助員として競技を支えてくれる生徒達は、大会を成功させるためにしっかり頑張ってください。1学期中の資格取得においても、建築科の建築士補に4名が合格、また、電気科は第2種電気工事士の技能試験に21名の生徒が望みます。その中には苦しい数学の計算問題を克服して合格した生徒もいます。今夏にはパリ五輪が開催されますが、出場する選手の中には、選手生命を危ぶまれるような怪我や病気を信念と努力で克服して出場の切符を手にした選手もいます。挫折を経験する人は今までに努力を積み重ねてきた人だけです。今学期、目標に手が届かなかった人は、これからも諦めずに挑戦し続けて下さい。3年生にとっては、人生を決める、勝負の夏となりますので、受験先を安易に決める事なく、しっかりと熟考した上で決定して下さい。そして就職試験に向けて充実した夏休みを過ごして下さい。』と話されました。



令和6年9月号